



散剤3包大成功 「薬包紙で包んだ薬は振ってもこぼれませんよ！」

体験の秋

でしよ♪

食欲の秋？読書の秋？

オーブンラボ新聞

発行人
StudioNoguchi



今日の主役の粉薬たち

10月1日(日)「薬剤師のお仕事を体験してみよう」というタイトルで、オーブンラボ【秋の陣】が始まった。本年度の8月までに開催された【春の陣】に引き続き、大学の設備を使用した体験型のイベントである。今回は中学生の割合が高く、地域のイベントとして認知されてきたことが伺える。

千葉科学大学 中高生対象

OPEN LABO. 【秋の陣】

OPEN LABO 【秋の陣】 プログラム

- 10月01日(日) 薬剤師のお仕事を体験してみよう
- 11月11日(土) ファイバーツリーをつくろう！※2
- 11月12日(日) ハンガルビンゴ大会！～しくみを知って面白～
- 12月23日(土) 化学の力でアセトアミノフェンを探そう！
- 2月23日(金・祝) 栄養素やクスリの体内の通り道を顕微鏡で覗いてみよう！

※1 オープンラボの開催および参加費は各年のQRコードを参照の大学ホームページ (HP) をご確認ください。なお、当日参加費は中学生が100円、高校生が150円、大学生が200円です。※2 ファイバーツリーをつくろう！は、お子さまも参加いただけます。参加費は小学生が200円、中学生が300円、高校生が400円です。お問い合わせ先：千葉科学大学入試広報部 0120-919-126

オーブンラボ【秋の陣】の全開催日が決定した。日程とテーマは左下に表示した。11月に開催される2つのイベントは大学祭「青澄祭」で実施する。小学生も参加可能な「異文化コミュニケーションセッション」を体験できるイベントである。中高生だけでなく、多くの来場者に楽しんでいただけるよう、担当者は準備を進めている。12月は化学系のイベントだ。試験管内のクスリに特殊な試薬を入れると反応し色が変わる。色の変化でク

OPEN LABO. プログラム

11月11日 (土) 10:00~
11:00~
13:00~
14:00~
・ファイバーツリーをつくろう！
小さなお子さま大歓迎
予約不要・参加費200円

11月12日 (日) 13:30~

・本学韓国人留学生による
ハンガルビンゴ大会！～しくみを知って面白～

12月23日 (日) 13:30~

・化学の力でアセトアミノフェンを探そう！

2月23日 (金・祝) 13:30~

・栄養素やクスリの体内の通り道を
顕微鏡で覗いてみよう！

スリを識別する。なぞとき要素の高い実験系のイベントである。2月は生物系のイベントだ。顕微鏡を使い、皮膚の切片を観察する。そして、スケッチする。ある疑問が生じる。その答えを観察と実演でなぞときする。

実際の薬を使用します

今回のテーマは薬剤師業務だ。「注意点がありません。今日は実際の医薬品を使用します。」緩やかだった空気が引き締まった(写真①)。

テーマは調剤。その中でも、散剤と鑑査を行う。来場者は慣れない言葉に戸惑いつつも、加藤先生の説明に耳を傾けた。まずは、薬包紙の折り方を教わる。

説明書にしたがい丁寧に折りたたんだ。

(写真②)



「うまく混ぜてください」

「散剤(さんざい)」とは経口投与する粉末状の薬である。今回は3種類の粉末の散剤を3包作成する。「ゴリゴリゴリ」小気味よく乳棒で粉末を混ぜ合わせる音が響く。しかし、粒径が異なるため、均一に混ざらない。混ざっても、ベリチーム(茶色)だけ、浮いてくる(写真③)。「混ざらないお薬の場合、それぞれのお薬を均一分けるにはどうしたらよいでしょうか?」



「そんなにうるさくない?」

加藤先生の投げかけに戸惑う来場者。チームで議論を交わす。(写真④)「粉々に砕けばよい?」など議論が白熱する班もあった。「粒径が似ている薬だけを混ぜます。」加藤先生の答えに、そんなことで良いの? という戸惑いとも安堵ともつかない表情を来場者は見せた。その後、乳糖と酸化マグネシウムを秤量・混合し、3つの薬包紙に均等に分配する(写真⑤)。別途秤量したベリチームも加え、薬包紙に包む。

次は「鑑査(かんさ)」だ。鑑査とは調剤した薬が間違っていないか別の薬剤師が確認するこ

薬剤師がどういうことをしているのか知れて、I'm happy.

とである。薬袋(やくたい)から4つの分包された薬を手に取り、鑑査を行う。質量、薬の種類、そして均等に分配されているか。来場者はチェックシートを頼りに鑑査を行った(写真⑥)。そして、オープンラボ延長戦として分包機(ぶんぼうき)で薬を小分けする実演と、分包された薬の鑑査を行った(写真⑦)。

今回のオープンラボは薬剤師の仕事体験だ。来場者は散剤と鑑査を通じ、薬剤師業務の一端に触れた。

